

正・副2部を提出してください。
作業開始日の7日前までに提出してください。

様式第9(第10条関係)

(記載例) 特定建設作業実施届出書

〇年 〇月 〇日

観 音 寺 市 長 殿

届出者

〇〇県〇〇市〇〇町××
株式会社〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

届出人は元請業者の代表者
(現場監督は不可)

電話番号

特定建設作業を実施するので、振動規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

| | | | | |
|---|---------------------------------------|------|-----------------|--|
| 建設工事の名称 | 〇〇ビル解体工事 | | | <ul style="list-style-type: none"> ● 以下の中から記入してください。 1 くい打機を使用する作業 2 鋼球を使用して建築物その他の工作物を破壊する作業 3 塗装版破砕機を使用する作業 4 ブレーカーを使用する作業 ● 特定建設作業の種類ごとに届出書を提出してください。 |
| 建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類 | 鉄筋コンクリート3階建事務所ビル | | | |
| 特定建設作業の種類 | ブレーカーを使用する作業 | | | |
| 特定建設作業に使用される振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様 | ブレーカー油圧型△△製 800kg 1台 | | | |
| 特定建設作業の場所 | 〇町〇丁目〇-〇 | | | |
| 特定建設作業の実施の期間 | 自 令和3年4月1日 至 令和3年4月11日 | | 日曜・祝日を除く 5日間 | |
| 特定建設作業の開始及び終了の時刻 | 作業開始 | 作業終了 | 作業日 | 工事現場の位置が分かる地図と 工事工程表を添付 |
| | 自 9時 | 至 | | |
| 振動の防止の方法 | 待機中のエンジン停止、低振動型機械を使用 | | | |
| 発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名 | 株式会社〇〇商事 代表取締役 △△ 観音寺市〇町〇〇 電話番号〇-〇 | | | |
| 届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 現場事務所 監督 〇〇 観音寺市〇町〇〇 電話番号〇-〇 | | | |
| 下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名 | 株式会社〇〇工業 代表取締役 〇〇 観音寺市〇町〇〇 電話番号〇-〇 | | | |
| 下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 現場事務所 監督 〇〇 観音寺市〇町〇〇 電話番号〇-〇 | | | |
| ※ 受 理 年 月 日 | | | | |
| ※ 審 査 結 果 | | | | |

備考 1 この届出書は、振動規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに

提出すること。

- 2 特定建設作業の種類欄には、振動規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
- 3 特定建設作業の実施の期間欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
- 4 特定建設作業の開始及び終了の時刻欄の記載に当たっては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
- 5 ※印の欄には、記載しないこと。
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。